

高校3年生への
選挙についてのアンケート調査結果

【令和4年7月10日執行 第26回参議院議員通常選挙】

令和4年10月

山形県選挙管理委員会
山形県明るい選挙推進協議会

1 調査の概要

(1) 目的

令和4年7月10日に執行された第26回参議院議員通常選挙における本県の投票率は61.87%を記録し、直近過去3回の国政選挙に引き続き全国第1位となるなど、啓発の取組の成果がみられた。

一方、本県の18歳の投票率は43.99%、19歳の投票率は32.97%にとどまっており、令和元年の前回参院選と比較すると、18歳が1.04ポイント、19歳が2.54ポイントとそれぞれ上昇したものの、全体の投票率を下回っている。

そこで、今後より一層、若年層の投票率向上のための具体的な啓発の取組に結び付けるため、山形県選挙管理委員会では、直近4回の国政選挙に引き続き、県内の高校3年生の投票状況や選挙に対する意識等に関するアンケート調査を実施した。

(2) 調査対象

山形県内の全ての高等学校(58校)の3年生 各学校1クラス程度(50人以内)

(3) 調査時期及び方法

令和4年8月4日に依頼し、PCやスマートフォン等により、山形県電子申請システムにアクセスの上、令和4年9月30日までに回答していただいた。

(4) 回答者数

50校 1,651人 (1校平均 約33人)

【参考】

〔	前回(令和3年衆院選)	〕
〔	46校 1,541人 (1校平均 約34人)	〕
〔	前々回(令和元年参院選)	〕
〔	58校 2,013人 (1校平均 約35人)	〕

2 調査結果の概要

(1) 投票に行ったか・・・問2

- 「投票に行った」が約8割となっている。

(2) 投票に行った理由・・・問4

- 「せっかく与えられた権利だから」、「家族に投票に行くように言われたから」がそれぞれ約3割、「政治をよくするためには、投票することが大事だから」が約2割となっている。

(3) 誰と投票に行ったか・・・問5

- 「家族と行った」が約9割となっている。

(4) 投票に行こうと思っていたが、実際には行かなかった理由・・・問7

- 「用事があったから」が約6割、「政策や候補者の人物像がよくわからなかったから」が約1割となっている。

(5) 選挙権を持ったら投票に行くか・・・問12

- 「投票に行く」が約9割となっている。

(6) 選挙啓発出前講座の受講経験があるか・・・問13

- 「受講したことがある」が約3割、「受講したことがない」が約5割となっている。

(7) 住民票を異動しなければならないことを知っているか・・・問15

- 「知っていた」が約7割、「知らなかった」が約3割となっている。

(8) 各種投票制度を知っているか・・・問17, 18

- 期日前投票制度の内容を知っている生徒の割合は、約5割となっている。
- 不在者投票制度の内容を知っている生徒の割合は、約1割となっている。

(9) 学校での教育の必要性・・・問20

- 「必要」が約8割となっている。

(10) 投票行動と家族の関係・・・問2, 9

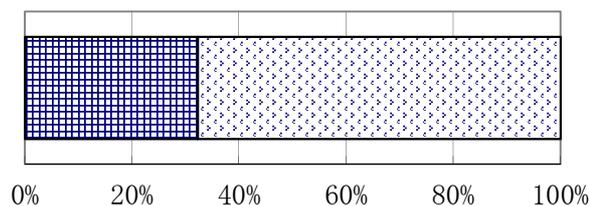
- 家族が投票する場合の生徒の投票率は約9割、家族が投票しない場合の生徒の投票率は約1割であり、家族の投票行動と生徒自身の投票行動に相関関係が見られる。

3 調査結果

◎ 令和4年7月10日投票の参議院議員通常選挙について

問1 あなたは、参院選の選挙権がありましたか。

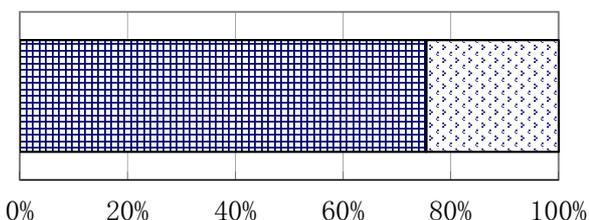
	回答数	割合	R1調査割合
 選挙権があった	533	32.3%	32.0%
 選挙権がなかった	1,118	67.7%	67.6%
 無回答	0	0.0%	0.3%
回答数 1,651			



選挙権の有無について尋ねたところ、「選挙権があった」が32.3%となっている。
 ※ 7月11日までに18歳の誕生日をむかえた生徒までが選挙権を有した。

問2 あなたは、参院選で投票に行きましたか。

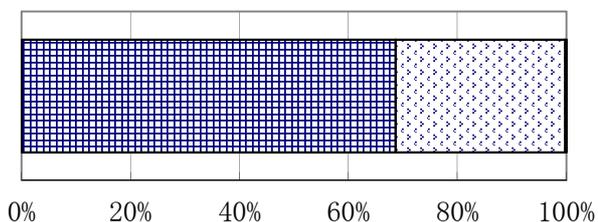
	回答数	割合	R1調査割合
 投票に行った	402	75.4%	71.5%
 投票に行かなかった	131	24.6%	28.4%
 無回答	0	0.0%	0.2%
回答数 533			



問1で「選挙権があった」と回答した生徒に、今回の選挙で投票したかどうか尋ねたところ、「投票に行った」が75.4%となっており、R1調査と同様の傾向を示している。

問3 あなたは、どの方法で投票しましたか。

	回答数	割合	R1調査割合
 投票日の当日投票	276	68.7%	74.2%
 期日前投票	125	31.1%	24.7%
 不在者投票	1	0.2%	0.9%
 無回答	0	0.0%	0.2%
回答数 402			

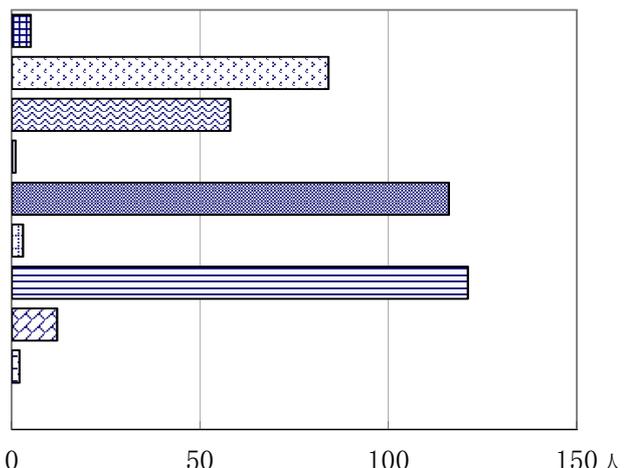


問2で「投票に行った」と回答した生徒に、投票方法を尋ねたところ、「投票日の当日投票」が68.7%、「期日前投票」が31.1%となっており、R1調査と比較して、期日前投票を利用した生徒の割合が6.4ポイント増加している。

問4 参院選で投票に行った理由は何ですか。

	回答数	割合	R1調査割合
当選させたい候補者や応援したい政党あり	5	1.2%	4.1%
政治をよくするには投票することが大事	84	20.9%	19.7%
投票するのは国民の義務	58	14.4%	12.4%
団体、友人、知り合いに頼まれて	1	0.2%	0.0%
家族に言われて	116	28.9%	34.3%
投票日に特に予定がなかった	3	0.7%	0.9%
せっかく与えられた権利	121	30.1%	25.8%
その他	12	3.0%	1.7%
わからない	2	0.5%	0.4%
無回答	0	0.0%	0.7%

回答数 402



問2で「投票に行った」と回答した生徒に、投票に行った理由を尋ねたところ、「せっかく与えられた権利だから」が30.1%と最も高く、次いで「家族に投票に行くように言われたから」が28.9%、「政治をよくするためには、投票することが大事だから」が20.9%の順となっている。

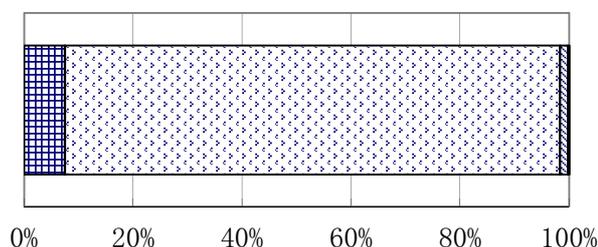
【「その他」の内容(一部抜粋)】

- ・自分の意思を政治に反映させたかったから
- ・よくわからないが、行くべきだと思ったから
- ・家族が毎回投票に行っているから

問5 あなたは、誰と投票に行きましたか。

	回答数	割合	R1調査割合
一人で行った	30	7.5%	7.6%
家族で行った	365	90.8%	90.7%
友達で行った	6	1.5%	1.1%
その他	1	0.2%	0.4%
無回答	0	0.0%	0.2%

回答数 402

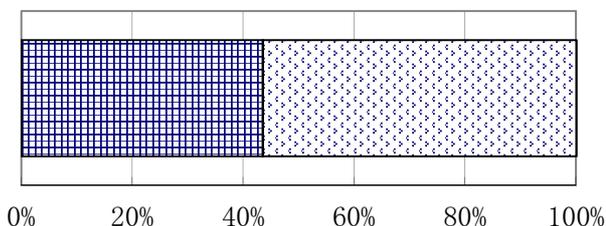


問2で「投票に行った」と回答した生徒に、誰と投票に行ったかを尋ねたところ、「家族で行った」が90.8%となり、R1調査と同様の傾向を示している。

問6 あなたは、参院選で投票に行こうと思いましたが。

	回答数	割合	R1調査割合
思った	57	43.5%	-
思わなかった	74	56.5%	-
無回答	0	0.0%	-

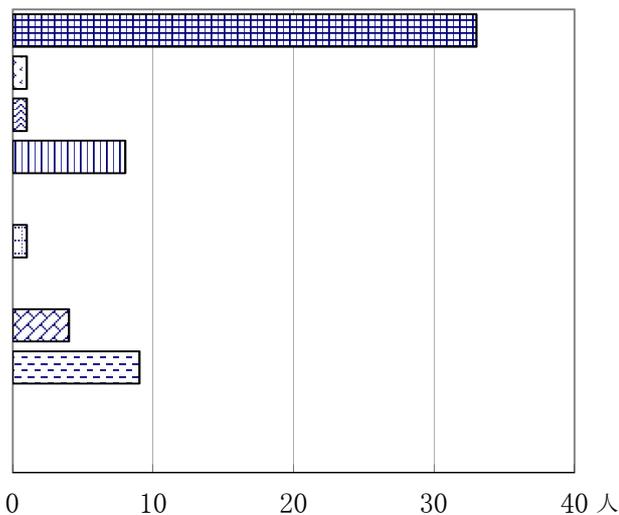
回答数 131



問2で「投票に行かなかった」と回答した生徒に、投票に行こうと思ったかどうか尋ねたところ、「思った」が43.5%、「思わなかった」が56.5%となっている。

問7 参院選で投票に行こうと思ったが、結果的に行かなかった理由は何ですか。

	回答数	割合	R1調査割合
用事があった	33	57.9%	-
病気やケガ	1	1.8%	-
面倒だった	1	1.8%	-
政策や人物がよく分からなかった	8	14.0%	-
投票したい政党や候補者がなかった	0	0.0%	-
投票しても政治は変わらないと思った	1	1.8%	-
投票所の雰囲気がいや	0	0.0%	-
投票所が遠い・わからない	4	7.0%	-
その他	9	15.8%	-
わからない	0	0.0%	-
無回答	0	0.0%	-
回答数	57		



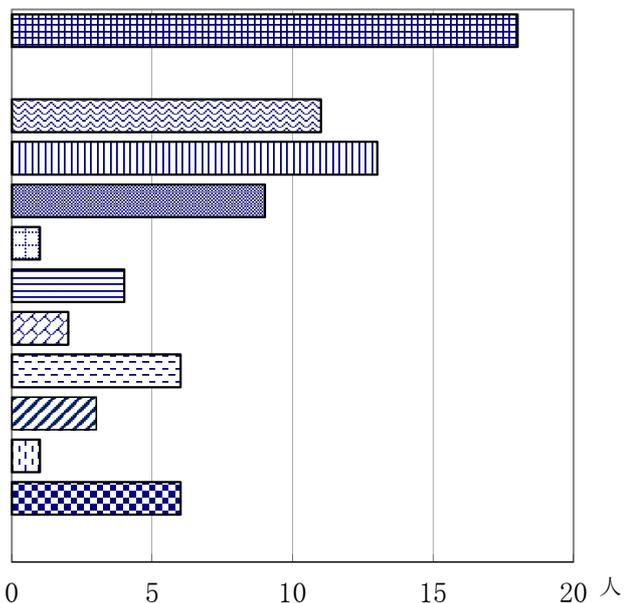
問6で「思った」と回答した生徒に、結果的に行かなかった理由を尋ねたところ、「用事があったから」が57.9%と最も高く、次いで「政策や候補者の人物像がよくわからなかったから」が14.0%となっている。

【「その他」の内容(一部抜粋)】

- ・投票所入場券が届かなかったから
- ・行くのを忘れたから
- ・日付を間違っていたから

問8 参院選で投票に行こうと思わなかった理由は何ですか。

	回答数	割合	R1調査割合
用事があった	18	24.3%	-
病気やケガ	0	0.0%	-
面倒だった	11	14.9%	-
選挙にあまり関心がなかった	13	17.6%	-
政策や人物がよく分からなかった	9	12.2%	-
投票したい政党や候補者がなかった	1	1.4%	-
投票しても政治は変わらないと思った	4	5.4%	-
投票所の雰囲気がいや	2	2.7%	-
選挙があることを知らなかった	6	8.1%	-
投票所が遠い・わからない	3	4.1%	-
その他	1	1.4%	-
わからない	6	8.1%	-
無回答	0	0.0%	-
回答数	74		

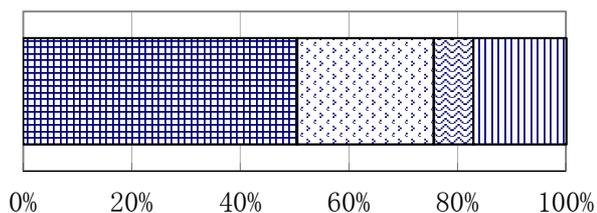


問6で「思わなかった」と回答した生徒に、その理由を尋ねたところ、「用事があったから」が24.3%と最も高く、次いで「選挙にあまり関心がなかったから」が17.6%となっている。

問9 あなたのご家族(あなた以外)は、投票に行きましたか。

	回答数	割合	R1調査割合
■ 全員投票に行った	833	50.5%	41.5%
■ 投票に行った者がいる	415	25.1%	30.5%
■ 投票に行った者がいない	121	7.3%	7.5%
■ わからない	282	17.1%	18.3%
■ 無回答	0	0.0%	2.3%

回答数 1,651

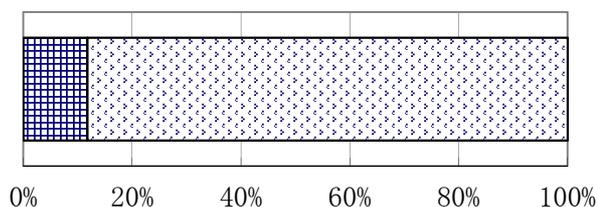


回答者の家族の投票状況を探ねたところ、「全員投票に行った」が50.5%と最も高く、次いで「投票に行った者がいる」が25.1%となっている。

問10 あなたは、ご家族(あなた以外)の投票について行きましたか。

	回答数	割合	R1調査割合
■ ついて行った	93	11.8%	-
■ ついて行かなかった	697	88.2%	-
■ 無回答	0	0.0%	-

回答数 790

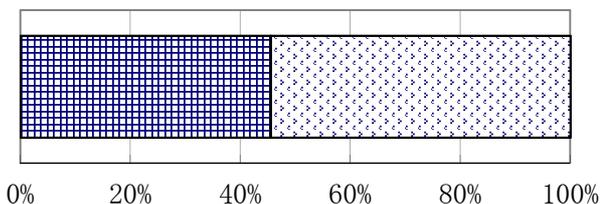


問1で「選挙権がなかった」と回答し、問9で「全員投票に行った」又は「投票に行った者がいる」と回答した生徒に、家族の投票について行ったかどうかを探ねたところ、「ついて行かなかった」が88.2%となっている。

問11 あなたは、小さい頃に親の投票について行ったことがありますか。

	回答数	割合	R1調査割合
■ ついて行ったことがある	752	45.5%	46.7%
■ ついて行ったことがない	899	54.5%	51.1%
■ 無回答	0	0.0%	2.2%

回答数 1,651

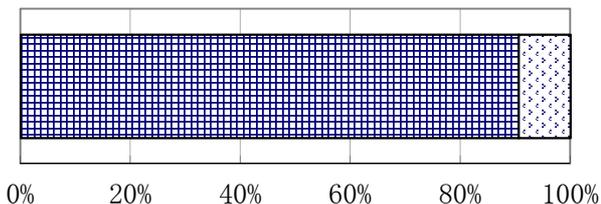


小さい頃に親の投票について行った経験について探ねたところ、「ついて行ったことがある」が45.5%、「ついて行ったことがない」が54.5%となっている。

問12 あなたは、選挙権を持ったら投票に行くつもりですか。

	回答数	割合	R1調査割合
■ 投票に行く	1,013	90.6%	-
■ 投票に行かない	105	9.4%	-
■ 無回答	0	0.0%	-

回答数 1,118

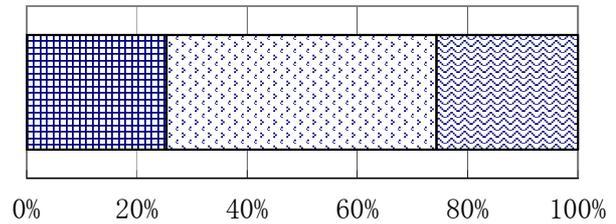


問1で「選挙権がなかった」と回答した生徒に、選挙権を持ったら投票に行くかどうかを探ねたところ、「投票に行く」が90.6%となっている。

◎ 選挙啓発出前講座について

問13 あなたは、選挙管理委員会等が学校に出向いて、選挙に関する講義や模擬投票を行う出前講座を受講したことがありますか。

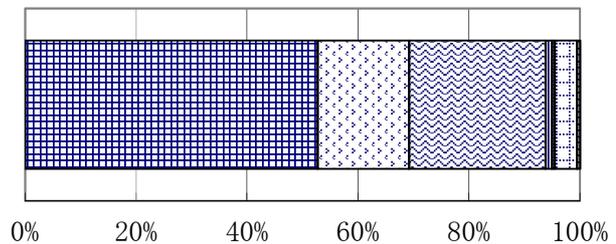
	回答数	割合	R1調査割合
 受講したことがある	419	25.4%	29.9%
 受講したことがない	808	48.9%	48.2%
 わからない	424	25.7%	20.9%
 無回答	0	0.0%	1.0%
回答数 1,651			



選挙管理委員会等が実施する出前講座の受講の有無について尋ねたところ、「受講したことがある」が25.4%、「受講したことがない」が48.9%となっており、R1調査と比較して、受講経験のある生徒の割合が4.5ポイント減少している。

問14 受講したことで投票に行くことに対する意識に変化はありましたか。

	回答数	割合	R1調査割合
 行くつもりだったので変化はなかった	221	52.7%	44.1%
 投票に行きたいと思った	69	16.5%	11.5%
 投票に行ってもいいと思った	103	24.6%	33.3%
 投票に行かなくてもいいと思った	5	1.2%	1.7%
 投票に行きたくないと思った	2	0.5%	0.0%
 行かないつもりだったので変化はなかった	17	4.1%	6.7%
 その他	2	0.5%	1.8%
 無回答	0	0.0%	1.0%
回答数 419			



問13で「受講したことがある」と回答した生徒に、受講による意識の変化について尋ねたところ、「投票に行きたいと思った」と「投票に行ってもいいと思った」の合計が41.1%となっている。また、「行くつもりだったので変化はなかった」を加えると、93.8%の生徒が投票に行くことに前向きな態度を示しており、R1調査を上回る傾向を示している。

【「その他」の内容(一部抜粋)】

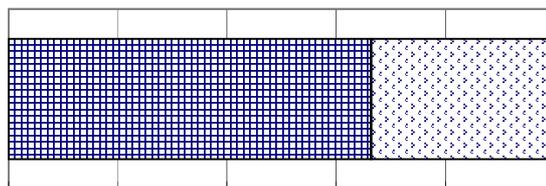
- ・ 投票場所が近かったら行きたい

◎ 進学や就職に伴う住民票の異動について

問15 あなたは、住所の異動があった場合、法令上、住民票を異動しなければならないことを知っていましたか。

	回答数	割合	R1調査割合
■ 知っていた	1,096	66.4%	66.7%
■ 知らなかった	555	33.6%	29.9%
■ 無回答	0	0.0%	3.4%

回答数 1,651



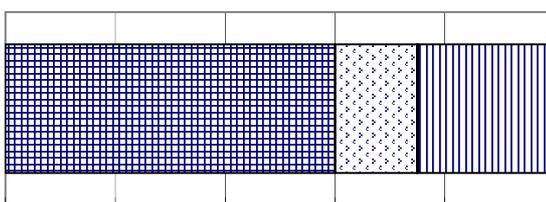
0% 20% 40% 60% 80% 100%

住所の異動があった場合、法令上住民票を異動しなければならないことについて尋ねたところ、「知っていた」は66.4%、「知らなかった」は33.6%となっている。

問16 あなたが、進学や就職で他の市町村に引っ越すこととなった場合、住民票を異動すると思いますか。

	回答数	割合	R1調査割合
■ 異動と思う	991	60.0%	54.6%
■ 異動しないと思う	246	14.9%	17.7%
■ その他	2	0.1%	0.1%
■ わからない	412	25.0%	24.4%
■ 無回答	0	0.0%	3.1%

回答数 1,651



0% 20% 40% 60% 80% 100%

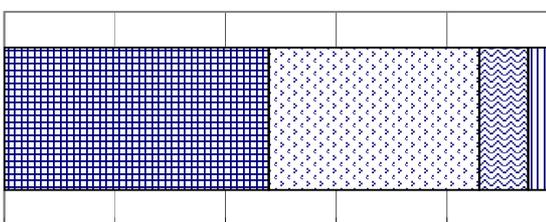
進学や就職で他の市町村に引っ越すこととなった場合、住民票を異動するかについて尋ねたところ、「異動すると思う」が60.0%、「異動しないと思う」が14.9%となっており、R1調査と比較して、住民票を異動する意向を示す生徒の割合が5.4ポイント増加している。

◎ 選挙制度について

問17 あなたは、期日前投票制度を知っていますか。

	回答数	割合	R1調査割合
■ 制度の内容を知っている	789	47.8%	45.5%
■ 詳しくは知らない	628	38.0%	37.2%
■ 聞いたことがあるが内容は知らない	146	8.8%	8.6%
■ 聞いたこともない	88	5.3%	5.7%
■ その他	0	0.0%	0.1%
■ 無回答	0	0.0%	2.9%

回答数 1,651



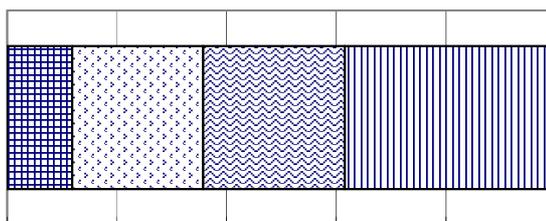
0% 20% 40% 60% 80% 100%

期日前投票制度を知っているか尋ねたところ、「制度の内容を知っている」が47.8%、「制度があることは知っているが、詳しくは知らない」が38.0%となっており、合計で85.8%の生徒が期日前投票制度があることを知っており、R1調査と同様の傾向を示している。

問18 あなたは、不在者投票制度を知っていますか。

	回答数	割合	R1調査割合
■ 制度の内容を知っている	196	11.9%	8.9%
■ 詳しくは知らない	394	23.9%	27.7%
■ 聞いたことがあるが内容は知らない	425	25.7%	22.4%
■ 聞いたこともない	635	38.5%	37.8%
■ その他	1	0.1%	0.1%
■ 無回答	0	0.0%	3.0%

回答数 1,651



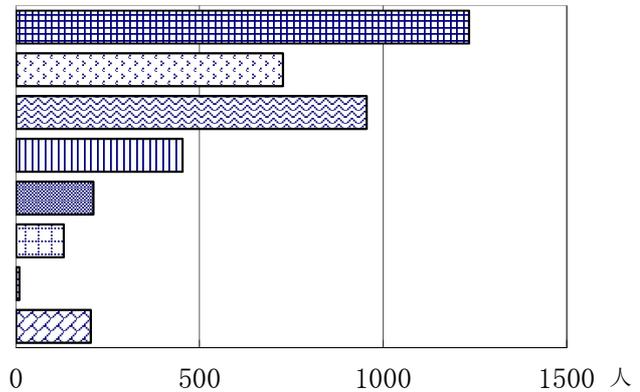
0% 20% 40% 60% 80% 100%

不在者投票制度を知っているか尋ねたところ、「聞いたことがあるが内容は知らない」が25.7%、「聞いたこともない」が38.5%となっており、合計で64.2%の生徒が、不在者投票制度の内容を知らず、R1調査と同様の傾向を示している。

◎ 学校教育について

問19 あなたは、学校で次の内容の授業を受けたことがありますか。(複数回答)

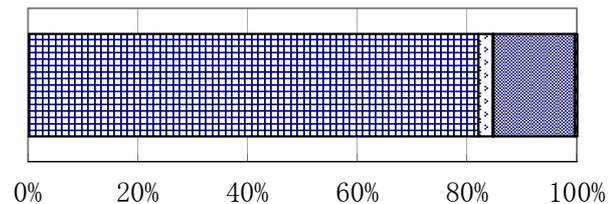
	回答数	割合	R1調査割合
投票方法、選挙の仕組み	1,234	74.7%	-
選挙違反、選挙運動	727	44.0%	-
若者の投票率の低さ、選挙の重要性	955	57.8%	-
選挙を想定した模擬投票	453	27.4%	-
地域や国政について話し合い、意見交換を行う	210	12.7%	-
副教材「私たちが拓く日本の未来」を使用	130	7.9%	-
その他	9	0.5%	-
どれも受けたことがない	203	12.3%	-
回答数 1,651			



学校で受けたことのある授業について尋ねたところ、「投票の方法や選挙の仕組みを学ぶ授業」が74.7%と最も高く、次いで「若者の投票率の低さや選挙の重要性を学ぶ授業」が57.8%、「選挙違反や選挙運動を学ぶ授業」が44.0%の順となっている。

問20 あなたは、学校で、政治や選挙の重要性を教えることは必要だと思いますか。

	回答数	割合	R1調査割合
必要	1,356	82.1%	-
必要ではない	43	2.6%	-
わからない	245	14.8%	-
その他	7	0.4%	-
回答数 1,651			



学校での教育の必要性を尋ねたところ、「必要」が82.1%となっている。

【「その他」の内容(一部抜粋)】

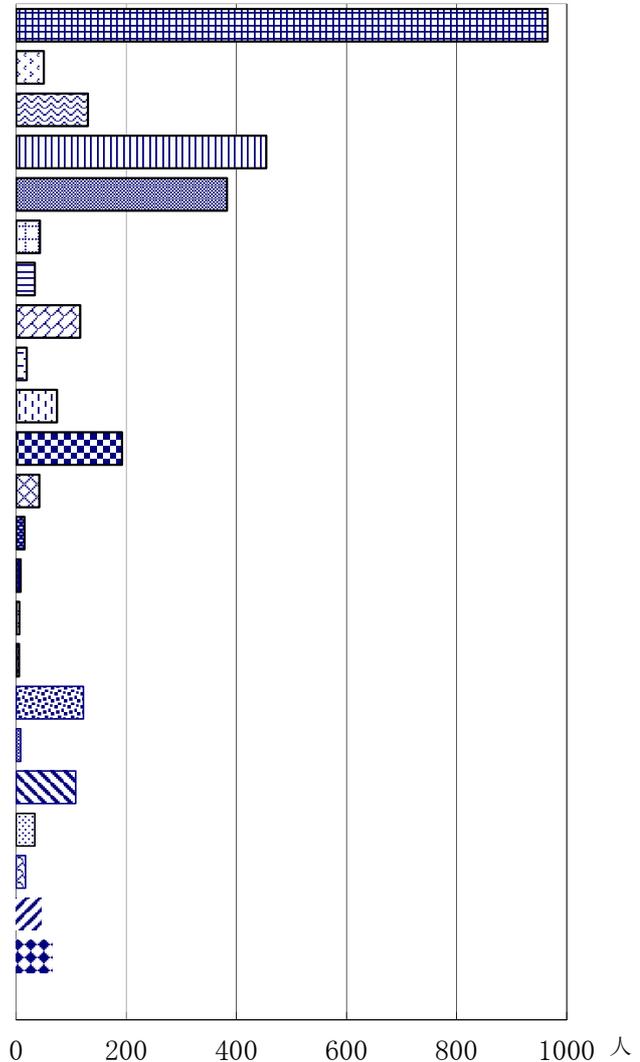
- ・学校で教えることは表面的なものばかりだと思う。重要性を教えても、今の議員を見ていて投票したいと思えない。
- ・政治参加を義務に感じない、能動的なものに感じる授業を受けられるなら必要だと思う。
- ・重要性を教えるのは大切であるが、別に学校でなくても良い。
- ・必要か否かと言えば必要なのだろうが、若者の人口を占める割合が少ないため、投票したところで、政治にはあまり反映されず、高齢者のための政策になる可能性が高いため、重要ではないとも言える。

◎ 選挙啓発について

問21 県や市町村では、今回の参院選において様々な投票参加の呼びかけ(選挙啓発活動)を実施しました。あなたが目撃したり聞いたもののうち、印象に残っているものや高校生に対して効果的であると思うものは何ですか。(複数回答)

	回答数	割合	R1調査割合
テレビCM	965	58.4%	46.7%
ラジオCM	50	3.0%	3.0%
新聞広告	130	7.9%	10.4%
インターネット広告(YouTube)	454	27.5%	18.8%
啓発ポスター	383	23.2%	25.3%
啓発チラシ	43	2.6%	5.3%
コンビニレジ画面広告	34	2.1%	2.3%
垂れ幕、看板	116	7.0%	10.1%
各種啓発グッズ(ティッシュ等)	19	1.2%	2.7%
のぼり旗	74	4.5%	5.0%
広報車	192	11.6%	31.6%
車体広告	42	2.5%	6.2%
スーパー等	15	0.9%	2.5%
卓上三角柱POP	8	0.5%	-
図書館における図書展示	6	0.4%	-
プロスポーツの試合会場	5	0.3%	0.9%
校内放送	122	7.4%	5.2%
県のホームページ	8	0.5%	0.3%
テレビ番組等の呼びかけ	108	6.5%	6.4%
市町村の広報誌	34	2.1%	2.6%
その他	17	1.0%	1.8%
聞きしなかった	46	2.8%	2.6%
わからない	66	4.0%	6.3%
無回答	0	0.0%	3.3%

回答数 1,651



印象に残った啓発活動について尋ねたところ、「テレビCM」が58.4%と最も高く、次いで「インターネット広告(YouTube)」が27.5%、「啓発ポスター」が23.2%の順となっている。

【「その他」の内容(一部抜粋)】

- ・ 防災無線
- ・ 学校の授業
- ・ 遊佐町少年議会による町内放送

問22 高校生の投票率を向上させるため、あなたが高校生に対して効果的であると思うものは何ですか。(自由回答)

高校生に効果的であると思う啓発活動について、インターネットやSNSを活用した呼びかけを提案する生徒が多く見られた。他には、高等学校に投票所を設置したり、インターネット投票を可能にすれば良いのではないかと意見も多くあった。

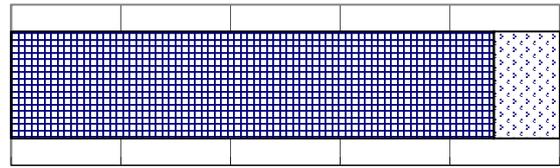
【内容(一部抜粋)】

- ・ インターネット、SNSを活用した呼びかけを行う
- ・ 高等学校に投票所(期日前投票所)を設置する
- ・ インフルエンサーによる投票の呼びかけを行う
- ・ 親(家族)が選挙の重要性を伝える
- ・ インターネット投票を可能にする

【参考】クロス集計

(1) 家族が投票に行く場合に、投票に行った割合…問2・問9

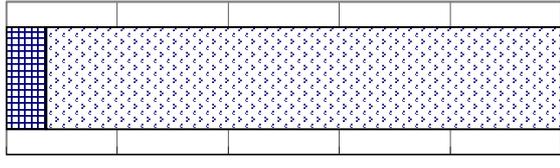
	回答数	割合	R1調査割合
投票に行った	387	88.0%	84.1%
投票に行かなかった	53	12.0%	15.9%
回答数		440	



問9「あなたのご家族は、投票に行きましたか」において「全員投票に行った」又は「投票に行った者がいる」と回答した生徒の、問2「あなたは、参院選で投票に行きましたか」の回答は、「投票に行った」が88.0%となっている。

(2) 家族が投票に行かない場合に、投票に行った割合…問2・問9

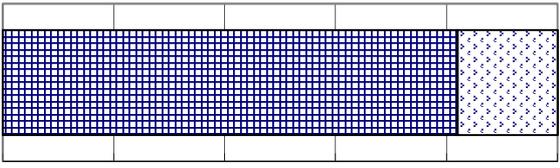
	回答数	割合	R1調査割合
投票に行った	3	7.1%	4.3%
投票に行かなかった	39	92.9%	95.7%
回答数		42	



問9「あなたのご家族は、投票に行きましたか」において「全員投票に行った者がいない」と回答した生徒の、問2「あなたは、参院選で投票に行きましたか」の回答は、「投票に行った」が7.1%となっている。

(3) 小さい頃に親の投票について行った場合に、投票に行った割合…問2・問11

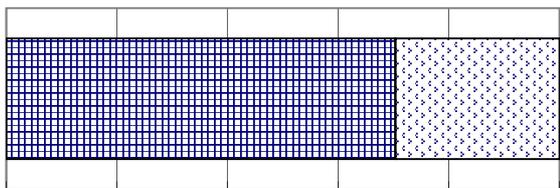
	回答数	割合	R1調査割合
投票に行った	191	82.0%	75.7%
投票に行かなかった	42	18.0%	24.3%
回答数		233	



問11「あなたは、小さい頃に親の投票について行ったことがありますか」において「ついて行ったことがある」と回答した生徒の、問2「あなたは、参院選で投票に行きましたか」の回答は、「投票に行った」が82.0%となっている。

(4) 小さい頃に親の投票について行かなかった場合に、投票に行った割合…問2・問11

	回答数	割合	R1調査割合
投票に行った	211	70.3%	66.3%
投票に行かなかった	89	29.7%	33.4%
無回答	0	0.0%	0.3%
回答数		300	

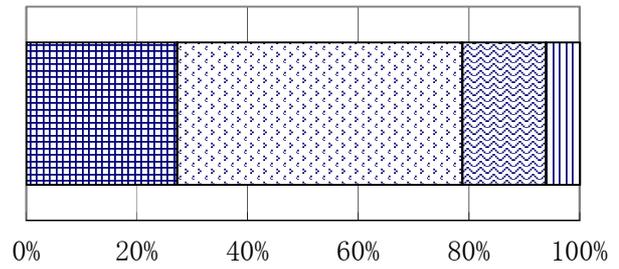


問11「あなたは、小さい頃に親の投票について行ったことがありますか」において「ついて行ったことがない」と回答した生徒の、問2「あなたは、参院選で投票に行きましたか」の回答は、「投票に行った」が70.3%となっている。

(5) 用事があって投票に行かなかった場合に、期日前投票を知っていた割合…問7・問17

	回答数	割合	R1調査 割合
 制度の内容を知っている	9	27.3%	-
 詳しくは知らない	17	51.5%	-
 聞いたことがあるが内容は知らない	5	15.2%	-
 聞いたこともない	2	6.1%	-
 その他	0	0.0%	-
 無回答	0	0.0%	-

回答数 33



問7「参院選で投票に行こうと思ったが、結果的に行かなかった理由は何ですか」において「用事があったから」と回答した生徒の、問17「あなたは、期日前投票制度を知っていますか」の回答は、「制度の内容を知っている」が27.3%、「制度があることは知っているが、詳しくは知らない」が51.5%となっている。